

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 元年 6月 21日

和歌山県知事 殿

提出者

住 所 大阪市中央区本町3-5-7
氏 名 清水建設株式会社 関西支店
取締役副社長 支店長 池田 耕二
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6263-2846

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成30年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	清水建設株式会社 関西支店 和歌山営業所 (主な事業所 湯浅御坊道路川辺工事)
事業場の所在地	和歌山市三木町中ノ丁15番地和歌山フコク生命ビル3階 (主な事業所 和歌山県日高郡日高川町中津川1357-2)
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	9012 t	全処理委託量	9012 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	870 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	6000 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設汚泥)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

排出量
① 2396

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

項目	実績値
①排出量	2396
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら中間処理により減量した量	
⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	2396
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	1088
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③自ら中間処理した後
の残さ量
⑥自ら中間処理によ
り減量した量
⑦④のうち熱回収
を行った量
⑤自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 1088⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬⑪のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩ 2396⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑫ 1088⑬のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑭

(第2面)

(産業廃棄物の種類： 廉油

1

有 債 物 量	
不 要 物 等 発 生 量	
排 出 量	2.4
①	2.4
項目	実績値
①排出量	2.4
②⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	2.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.4
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

② 自ら直接 再生利用した量	③ 自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
① 排出量	2.4

自ら中間処理した後
再生利用した量

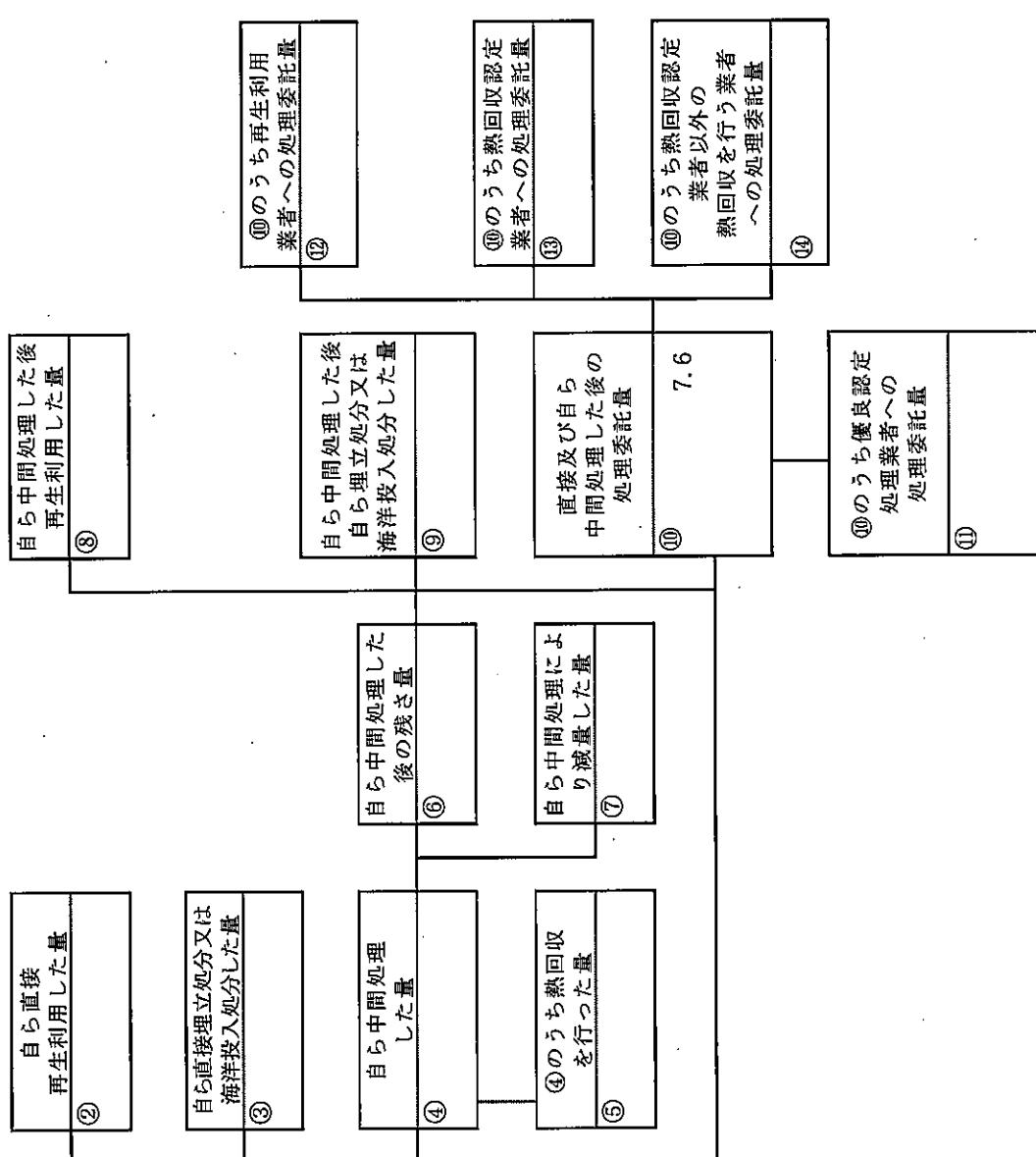
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類

有 債 物 量	
不要物等発生量	
排 出 量	
①	7.6
項目	実績値
①排出量	7.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑥自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	7.6
⑪優良認定業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	

(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず

1

計画の実施状況
(産業廃棄物の種類: 木くず)

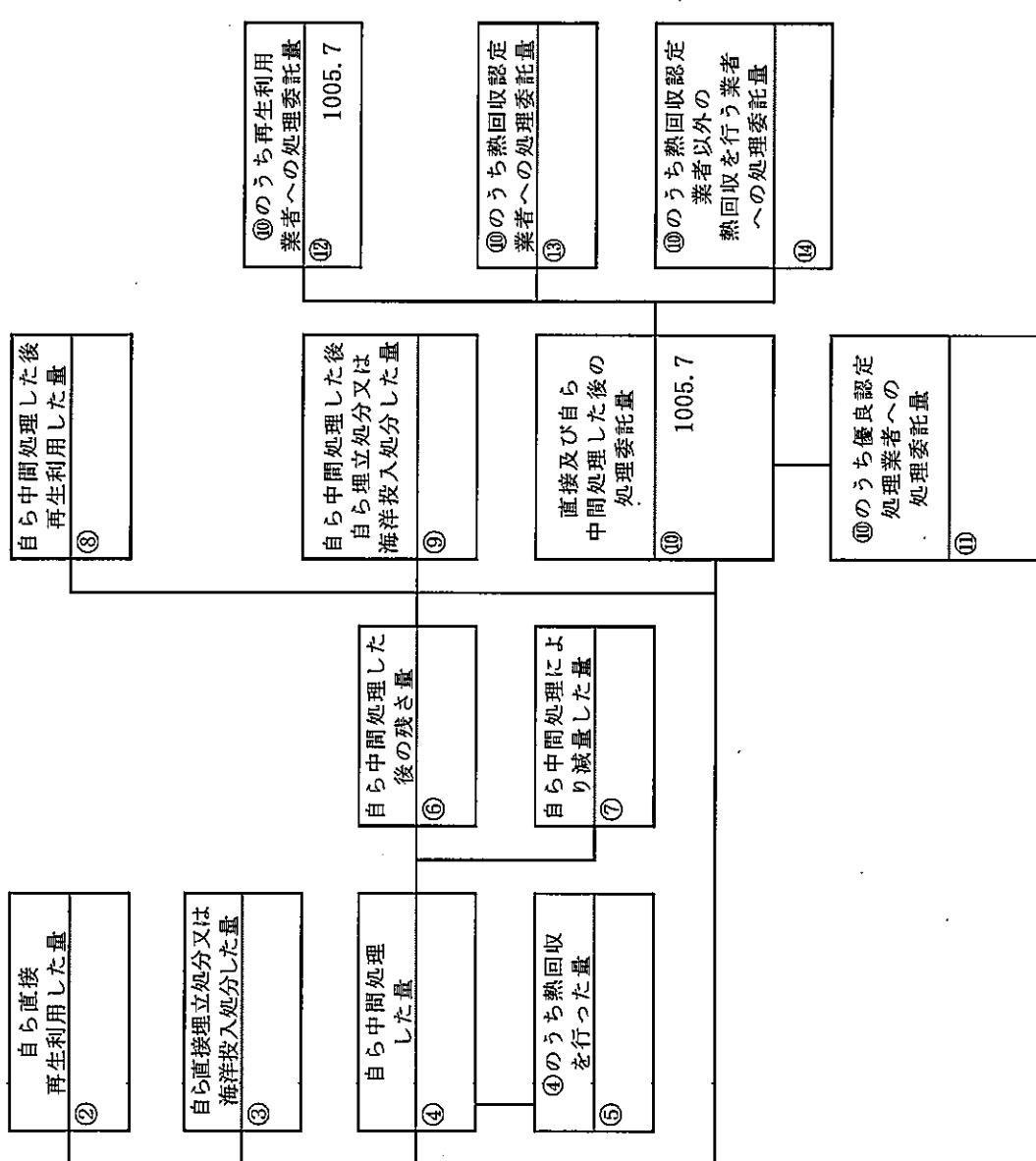
(産業廃棄物の種類: 木くず)

(産業廃棄物の種類：木くず)

計画の実施状況
(産業廃棄物の種類: 木くず)

不要物等発生量		自ら直接 再生利用した量 ②	自ら直接処理立入処分又は 海洋投入処分した量 ③	自ら直接処理 した量 ④	④のうち熱回収 を行った量 ⑤
	排出量	1005.7 ①			
	項目	実績値	自ら中間処理 した量 ④		
①排出量	1005.7				
②+③自ら再生利用を行った量					
⑤自ら熱回収を行った量					
⑦自ら中間処理により減量した量					
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量					
⑪全処理委託量	1005.7				
⑪優良認定処理業者への 処理委託量					
⑫再生利用業者への処理 委託量	1005.7				
⑬熱回収認定業者への処 理委託量					
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量					

(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： その他のがれき類

1

量物價償有

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

量出井数
259

① 排出量	
項目	実績値 259

⑤自ら熟熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量
⑨自ら埋立処分又は

⑩全処理委託量	259
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	244.9
⑫再生利用率	93.5%

⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した量
再生利用した量
⑧

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した
後の残さ量

自ら中間処理により減量した量

⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑪ 244.9
-----------------------------	------------

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した量 後の残さ量	自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
①排出量	259	④	⑥	⑨
②+⑧自ら再生利用を行った量				
⑤自ら熱回収を行った量		④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	直接及び自ら中間処理した後の 処理委託量
⑦自ら中間処理により減量した量		⑤	⑦	⑩
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量				
⑩全処理委託量	259			259
⑪優良認定業者への処理委託量	244.9			
⑫再生利用業者への処理委託量	244.9			
⑬熱回収認定業者への処理委託量				
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量				

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリート破片)

有償物量

不要物等発生量

再生利用した量

排出量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

項目

自ら中間処理 した量

実績値

自ら中間処理によ り減量した量

①排出量

②+③自ら再生利用を行った量

④のうち熱回収を行った量

⑤自ら中間処理により減量した量

⑥自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量

⑦自ら中間処理により減量した量

)

自ら中間処理した後 再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後 再生利用した量

⑨

⑩のうち熟回収認定 業者への処理委託量

⑪のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量

⑫

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：アスファルト・コンクリート破片)

有 傷 物 量	
不要物等発生量	

自ら直接再生利用した量	
②	

排 出 量	1727.4
①	

項目	実績値	
①排出量	1727.4	
②+⑧自ら再生利用を行った量		
③自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量	1727.4	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	7.4	
⑫再生利用業者への処理委託量	1727.4	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

自ら中間処理した後再生利用した量	
⑧	

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
③	

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑨	

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑩	

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑪	

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑫	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：安定型混合廃棄物)

1

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 安定型混合廃棄物)	
項目	実績値	項目	実績値
① 排出量	0.4	④ 自ら中間処理した量	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量
② 不要物等発生量		⑤ 自ら熱回収を行った量	⑦ 自ら中間処理により減量した量
③ 有償物量		⑧ 自ら再生利用を行った量	⑨ 自ら埋立処分を行った量
⑤ 自ら直接再生利用した量	②	⑩ 全處理委託量	0.4
⑥ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	⑪ 優良認定業者への処理委託量	0.4
⑦ 自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	⑫ 熱回収認定業者への処理委託量	
⑧ 自ら中間処理した後、再生利用した量	⑧	⑬ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑨ 自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩ のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	⑭ 優良認定業者への処理委託量	
⑩ のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑯	⑪ のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑯	⑮	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 管理型混合廃棄物)

有價物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

排出量
①

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

項目	実績値
①排出量	146.4
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑥自ら中間処理により減量した量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑩全処理委託量	146.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	19.3
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑯

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩⑩のうち熱回収認定業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑯自ら中間処理した
後の残さ量
⑥自ら中間処理によ
り減量した量
⑦④のうち熱回
收を行った量
⑤

⑩ 146.4

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑯⑩のうち熱回収認定業者
への処理委託量
⑯

19.3

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。